

⑯ 日本国特許庁 (JP) ⑮ 特許出願公開
⑯ 公開特許公報 (A) 昭58—163618

⑯ Int. Cl.³ 識別記号 庁内整理番号 ⑯ 公開 昭和58年(1983)9月28日
B 29 C 13/00 101 6670—4F
A 41 D 19/00 6849—3B
// A 61 N 5/00 7058—4C 発明の数 1
審査請求 有

(全 2 頁)

⑯ ピニル手袋

⑯ 特願 昭57—47766
⑯ 出願 昭57(1982)3月24日
⑯ 発明者 小峰重男
東京都足立区足立3丁目12番15

号小峰ゴム工業株式会社内
⑯ 出願人 小峰ゴム工業株式会社
東京都足立区足立3丁目12番15
号
⑯ 代理人 弁理士 早川政名 外1名

明 論 書

1. 発明の名称

ビニル手袋

2. 特許請求の範囲

塩化ビニルベーストに、トリアジン又はジメルカブトチアゾール或いはこれらの誘導体の単独もしくは併用と、「船と酸化船」以外の船化合物又はビスマス化合物の単独もしくは併用とを配合して成型してなるビニル手袋。

3. 発明の詳細な説明

本発明は耐放射線及び耐熱性を有するビニル手袋に関するもので、更に詳しく述べて、特に医療用で使用するエックス線、ガンマ線などの放射線を防護すると共に蒸気滅菌などを実行するための高熱に耐え得るものを作成せんとするものである。

従来此種のものは、塩化ビニルベーストに、船又は酸化船を多量に配合して耐放射線を保持させていた。しかし、これでは耐熱性が全くなく、医療用の如く、使用の毎に、高熱により滅菌を行っ

て反復使用することが出来なかった。仮りに熟處理を行うと、熱変形して使用に耐えられないものとなつた。又、耐放射線のために多量の船又は酸化船が配合されているために塩化ビニルの架橋が阻害されると同時に、黒度して商品価値の全くないものであった。

本発明はこのような従来の欠点を解消せしめんとするもので、その実施の一例を以下説明すると、此種の技術分野において周知の、いわゆる通常のポリ塩化ビニルの配合物に、架橋剤としてトリアジン又はジメルカブトチアゾール或いはこれらの誘導体の単独又は併用と、その架橋促進剤を配合し、更に「船と酸化船」以外の船化合物又はビスマス化合物を単独又は併用を配合せしめた漆液に、製造型を浸漬し成型してなるビニル手袋である。

一般に船化合物としては「船や酸化船」をはじめとして硫酸船、炭酸船、塩化船、硝酸船、磷酸船など周知のものであるが、本発明においては特に「船と酸化船」を除いたもの、すなわち「船と酸化船」以外の船化合物を使用するものであつて、

これらを単独に用いるかもしくは任意併用せしめる。

又、ビスマス化合物としては酸化ビスマス、硫酸ビスマス、炭酸ビスマス、塩化ビスマスなど任意の周知のものを用いる。

この「船と酸化船」以外の船化合物又はビスマス化合物はビニルレジン100重量部に対して100~3000重量部を配合する。

塩化ビニルの架橋剤としてはトリアジン又はジメルカブチアゾール或いはこれらの誘導体を単独又は併用によって、ビニルレジン100重量部に対して0.5~5.0重量部を用い、更に架橋促進剤としてDT、酸化カルシウム、酸化マグネシウム等を単独又は併用により0.5~8.0重量部を配合する。

このような溶液に手袋製造型を浸漬せしめて従来の成型方法と全く同様の手段及び架橋条件で成型せしめる。

実施例 1

「ビニルレジン	100	重量部
---------	-----	-----

ジメルカブチアゾール誘導体	3	重量部
硫酸ビスマス	8000	〃
可塑剤	150	〃
架橋促進剤(DT)	1.0	〃

以上の配合溶液に製造型を浸漬し、直ちに引き揚げて180~200°Cの温度で5~20分乾燥せしめて離型する。

本発明は以上の構成よりなるため、塩化ビニルの架橋が全く阻害されることなく耐熱性を充分付与し、繰り返えし蒸気滅菌(121°C)に耐えることが出来、放射線防護効果をも有し医療用放射線防護手袋としてすぐれたものであり外観的にも全く異変することがないものであり、商品価値の高いものを提供することが出来る。

トリアジン	0.5	重量部
塩化船	100	〃
架橋促進剤 (酸化カルシウム) (酸化マグネシウム)	0.7 0.7	〃
- 可塑剤(DOP)	108	〃

実施例 2

「ビニルレジン	100	重量部
ジメルカブチアゾール	1.5	〃
炭酸船	800	〃
架橋促進剤(DT)	0.5	〃
- 可塑剤(DOP)	108	〃

実施例 3

「ビニルレジン	100	重量部
トリアジンの誘導体	4	〃
硫酸船	8000	〃
架橋促進剤 (酸化カルシウム) (酸化マグネシウム)	1.5 1.5	〃
- 可塑剤	200	〃

実施例 4

「ビニルレジン	100	重量部
---------	-----	-----